

指標と目標

富士電機は、重要なテーマである「脱炭素」「資源循環・天然資源」「水資源・環境汚染」について指標を設け、モニタリングを行っています。

テーマ	モニタリング項目	指標	2025年度 実績	対前年増減率	トレンド
脱炭素	生産時の温室効果ガス排出量 サプライチェーンの温室効果ガス排出量	Scope1 排出量	116 千t	-9%	● ↓ 改善
		Scope2 排出量	155 千t	-24%	● ↓ 大幅改善
		再生可能エネルギー利用量	123,162 MWh	+300%	● ↑ 大幅改善
		Scope3 排出量	54,446 千t	-2%	● → 前年並み
資源循環 天然資源	廃棄物	廃棄物の発生量	30,859 t	+1%	● → 前年並み
		廃棄物の最終処分量	24 t	-48%	● ↓ 大幅改善
	主要素材	鉄購入量	51 千t	-6%	● ↓ 改善
		非鉄購入量	17 千t	-6%	● ↓ 改善
水資源 環境汚染	水資源	水投入量	9,964 千m³	-2%	● → 前年並み
		水リサイクル量	2,723 千m³	+1%	● → 前年並み
	大気への排出	PRTR対象物質排出量	341 t	-12%	● ↓ 改善
		揮発性有機化学物質（VOC）排出量	471 t	-7%	● ↓ 改善

トレンドの見方 対前年増減率：±3%未満:前年並み、±15%未満:改善・悪化、±15%以上:大幅改善・大幅悪化

重要な活動についてはKPIと2030年度目標を設定しています。
2030年度目標の達成に向け、年次目標を設定し、目標達成に向けたローリング活動を実施しています。

目標設定項目	KPI	2030年度目標
温室効果ガス排出量の削減	サプライチェーン全体の温室効果ガス排出量	2019年度比46%超削減 67 百万t以下
	生産時の温室効果ガス排出量	2019年度比46%超削減 25 万t以下
水使用量の削減	水投入量売上高原単位	1.2 千m ³ /億円
廃棄物の排出量削減	廃棄物の最終処分率	0.5 %未満
有害物質の排出量削減	揮発性有機化学物質（VOC）排出量	800 t以下